

## 生活に苦しむ人に エンジン食糧寄付

### 市社協に195食分

LPガス販売のエンジン（浜松市中央区高林）は5日、生活困窮者を支援しようと、市社会福祉協議会に災害用の備蓄食糧195食分を寄付した。写真。

同社は備蓄食糧を訓練などで使用している。寄付は2021年11月以来2回目。食糧はレトルト食品や缶詰のパンなどで、余剰分を贈った。中央区成子町の

市社協で贈呈式があり、山下文彦常務理事は「本当にありがたい。生活困窮者らに提供したい」と感謝。藤田源右衛門社長は「食糧の備蓄をしている企業は増えてきている。こうした取り組みが広がるきっかけになれば」と話していた。

（木造康博）

